

2021年8月17日

「第39回第一生命全国小学生テニス選手権大会」への 特別協賛について

第一生命保険株式会社(社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、2021年8月18日(水)より開催される「第39回第一生命全国小学生テニス選手権大会(公益財団法人日本テニス協会主催、以下「JTA」)」に特別協賛します。

当社は、社会貢献取組方針²で中心テーマに掲げる「豊かな次世代社会の創造」に向け、1983年の第1回大会より特別協賛するとともに、第一生命相模園テニスコート(以下、「当社テニスコート」)を大会会場として提供してきました。本大会は、地区大会で上位成績を収めた選手が出場し、小学生日本一を決定する大会です。世界で活躍する錦織圭選手や奈良くるみ選手などを輩出し、プロテニス選手を目指すテニス少年・少女の甲子園とも言われています。第39回を迎える今年の本大会には、全国の地区予選(総参加者約4,000名)を勝ち抜いた128名の選手が出場し、日程は8月18日~21日の4日間の開催となります。

また、当社は2022年3月を目途に、当社テニスコートを屋外型として国内初の全仏オープン会場ローランギャロス仕様へのレッドクレー化³を行います。レッドクレー化を通じ、JTAとともに次世代テニス選手の強化・育成、本大会の更なるブランド化に向けた取組み⁴を行っていくことで世界で活躍する選手の育成に貢献したいと考えています。

■ 第37回大会(2019年7月)



男女入賞選手



第37回大会女子優勝 五藤さん



第37回大会男子優勝 神山さん

当社は、「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を社会貢献活動の中心取組テーマに掲げ、今後も社会課題解決に取り組んでいきます。

¹ 「第38回大会」は新型コロナウイルスの影響により開催中止。

² 詳細は「<https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/basic.html>」をご覧ください。

³ 世界最高峰のテニス大会のひとつ、全仏オープンに採用されているサーフェイス。クレー舗装の一種で表層の材料は天然土ではなく人工土。球足が遅く、また、ボールが跳ねることで、テニス戦術の向上、メンタルタフネスの効能が期待できる。ヨーロッパの多くのジュニアはレッドクレーコート環境で育っている。

⁴ 詳細は「https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2021_032.pdf」をご覧ください。

大会概要

日 程	2021年8月18日(水)～21日(土) (雨天順延に備えて8月22日(日)を予備日とする)
会 場	大会1日目、2日目・・・武蔵野ローンテニスクラブ (杉並区高井戸) 大会3日目、4日目・・・第一生命相樂園テニスコート (世田谷区給田) ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、会場への入場制限を実施
出場者	全国の地区予選(総参加者 約4,000名)を勝ち抜いた小学生128名 (男子シングルス 64名、女子シングルス 64名によるトーナメント方式)
運 営	<ul style="list-style-type: none"> ・主催 公益財団法人日本テニス協会 ・主管 株式会社フミヤスポーツ、株式会社クラミツプラモート ・特別協賛 第一生命保険株式会社 ・協賛 ヨネックス株式会社、株式会社シミズオクト、株式会社東印度カレー商会 ・協会協賛 ビオレUV(JTAオフィシャル日やけ止め)/リポビタンforSports ・協力 武蔵野ローンテニスクラブ ・後援 読売新聞社